

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年03月22日

計画の名称	災害に強いまちづくり（防災・安全）（大牟田市）												
計画の期間	令和03年度～令和04年度（2年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	大牟田市												
計画の目標	令和2年7月豪雨により広範囲で浸水被害が発生した本市において、頻発する観測記録を超える豪雨災害に備えるため、内水氾濫等の浸水シミュレーションによる浸水想定を行い、防災上重点的かつ緊急に整備を要する地域を明確にし、行政による浸水軽減対策と併に住民の災害に対する危険性への認識を深め、住民と行政が一体となり安心安全に暮らせる災害に強いまちづくりを目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	50	A	50	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R3当初)	中間目標値	最終目標値 (R4末)
1	豪雨災害からの防災・減災を目指し、内水氾濫等の浸水想定に基づく排水対策基本計画を策定するとともに公表を行う。 内水氾濫等の浸水想定に基づく排水対策基本計画の地域毎の公表（地区）	0地区	地区	19地区

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	大牟田市	直接	大牟田市	-	-	都市防災総合推進事業(災害危険度判定調査)	排水対策基本計画策定	大牟田市						50	-	
											小計						50		
											合計						50		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

社会資本総合整備計画の事業評価として大牟田市で実施

事後評価の実施時期

令和6年3月

公表の方法

市ホームページに公開

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

内水氾濫等の浸水想定に基づき策定した排水対策基本計画を公表し、地域毎の説明会で浸水リスクを周知したことにより、防災意識の向上が図られた。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

今後も引き続き、大牟田市排水対策基本計画の周知に努め、市民の防災意識のさらなる向上を目指す。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	19地区
	最終実績値	19地区